

The 1st International art exhibition in MAKURAZAKI

# 第1回 国際芸術賞展 枕崎大賞

【会期】7月18日(月・祝日)～9月4日(日) ※会期中無休

【会場】市文化資料センター南溟館

【開館時間】午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで

【観覧料】大人1,000円、高校・大学生800円、中学生以下無料  
(前売券:大人800円、高校・大学生600円、団体割引等あり)

【市民大賞】会期中、ご覧いただいた皆さんに、展示作品の中から好きな作品を投票していただき「枕崎国際芸術賞展市民大賞」を決定します。発表は、会期終了後に広報まくらざき等でお知らせします。

問合せ 市文化資料センター南溟館 TEL72-9998



**大賞作品**  
出品者: 菅 亮平(東京都)

「White Cube - 12」

「White Cube - 18」

応募総数 824点

**大賞作品決定!**

7月18日から南溟館で開催される「第1回枕崎国際芸術賞展」。展覧会に先立ち、入賞・入選を決める第2次審査が、6月1、2日の2日間、南溟館で行われました。3名の審査員による審査の結果、菅亮平さん(東京都)の平面作品「White Cube - 12」と「White Cube - 18」の2点が大賞を受賞しました。

「White Cube - 12」は、白いキューブが壁面に配置された構成で、視覚的興味を惹きつけます。一方、「White Cube - 18」は、黒い垂直要素が白い空間内に位置する構成で、視覚的興味を惹きつけます。

また、立候補した他の作品も評価されました。たとえば、立候補した「White Cube - 12」と「White Cube - 18」の2点が大賞を受賞しました。

審査会終了後の記者会見では、審査員の日本画家、千住博さんは「多様性に満ちた非常に面白い作品が揃ったと思います。国内外から824点(平面717点、立体107点)の作品が出品され、4月1、2日に行われた第1次審査(書類審査)の結果、66点)が第2次審査へ進みました。第2次審査は一般公開され、来場者が見守る中、実際の作品を審査員が一つひとつ審査を行い、その結果127点(平面99点、立体28点)が入賞・入選を果たしました。

審査会終了後の記者会見では、審査員の日本画家、千住博さんは「多様性に満ちた非常に面白い作品が揃ったと思います。国内外から824点(平面717点、立体107点)の作品が出品され、4月1、2日に行われた第1次審査(書類審査)の結果、66点)が第2次審査へ進みました。第2次審査は一般公開され、来場者が見守る中、実際の作品を審査員が一つひとつ審査を行い、その結果127点(平面99点、立体28点)が入賞・入選を果たしました。